個人情報に注意しよう

# 個人情報は狙われている？

SNSが普及し、様々な情報を友達から得たり、あなた自身が情報を発信したりすることもできるようになっています。しかし、ちょっと待ってください。あなたが何気なく入力した情報は、「いつ・どこで・誰に」見られたり、使われたりするかわかりません。情報を悪用される危険性はないでしょうか。また、そもそもよく耳にする「個人情報」とは何をさすのでしょうか。

「個人情報保護の重要性」は、情報化の進展とともに大きく取り上げられるようになりました。しかし、必要以上に委縮することはありません。情報化社会の恩恵を受けつつ、被害を最小限にするためには、「個人情報とは何か」「どうすれば個人情報を守れるのか」ということを正しく理解すれば良いのです。

## 個人情報とは何か

個人情報とは、個人に関する情報であり、その中に含まれる氏名、生年月日、その他の記述により特定の個人を識別できるものです。また、ひとつの情報だけでは個人を特定できなくても、容易に手に入るほかの情報と組み合わせることで特定の個人を識別できるものも個人情報とされます。具体的には、図のような情報が個人情報にあたります。

## 個人情報の取り扱いについて

個人情報保護法では、国や地方公共団体、個人情報取扱事業者における、個人情報の適切な利用について規定しています。法律の知識も踏まえ、安全に楽しく情報化社会を生きていく知恵を身に付けることが大切です。

## 個人情報保護法とは

「個人情報保護法」とは、平成17年から施行されたものであり、正式には「個人情報の保護に関する法律」といいます。個人情報の有用性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護することを目的としています。

# 自分の個人情報を守るには？

自分の個人情報を守るために、「具体的にどのようにすれば危険を防げるのか」について考えてみましょう。例えば、購入したことのないネットショッピングのサイトから商品紹介のメールが届くと、「自分の個人情報が不正流用された」と考えてしまいがちですが、必ずしもそうではありません。詳しく見てみましょう。

## 利用規約やプライバシーポリシーを確認しよう

インターネット上には、魅力的なショッピングサイトやお得な無料サービスなどが無数に存在します。これらの便益を享受したい気持ちはわかりますが、その前に、Webサイトの「利用規約」や「プライバシーポリシー」を確認して、安全に楽しむことが重要です。

# 他人の個人情報を尊重しているか？

インターネットの世界では、あなたの個人情報が流用されたり、不正利用されたりすることを注意すれば良いだけではありません。他人の個人情報も、あなたのものと同じように重要です。

## ｢個人が特定されないか｣を常に意識しよう

インターネットでは、あなたが被害者になってしまうだけでなく、ふとした瞬間に、あなた自身が加害者になってしまうこともあります。そうしたことに陥らないよう、気を付けるべきことを確認しましょう。

## 断片的な情報から個人を特定できる

たとえ名前を出していなくても、いくつかの情報から誰のことであるか、人物を特定できることがあります。例えば、住んでいる地域や学年、専攻、出身高校、性別、所属サークル、といったことがわかれば、十分個人を特定できるのではないでしょうか？

このように、たとえ匿名やイニシャルで投稿したからといっても安心せず、「人物を特定されても問題ない情報であるか」「特定されるような要素はないか」をしっかり確認することが重要です。

## スマホで撮影した画像には位置情報が入る

スマホやタブレットといったモバイル機器にはGPS機能が付いていますが、この機能をONにしたままだと、位置情報が画像に付加されることがあります。この機能自体は便利な機能ですが、自宅の写真をWebサイトにアップするときなど、場所を特定されたくない場合は位置情報を付加しないようにしましょう。また、位置情報を付加された画像を利用するときには、位置情報を削除してから利用するようにしましょう。

GPS機能をOFFにしたり、位置情報を削除したりする方法は、スマホやタブレットのマニュアルを参考にして正しい設定を行いましょう。また、位置情報以外にも、写真に特徴的なものが写り込んでいると地域や場所を特定できてしまうことがあるので気を付けましょう。